

2013年(平成25年)
1月17日
木曜日



■ 学習塾講師が労組結成

ジャスダック上場の市進ホールディングスの子会社で、学習塾大手「市進」(本社・東京)が運営する市進学院の専任講師7人が労働組合「全国一般東京東部労組市進支部」を結成した。いずれも1年契約で20年以上働いており、団体交渉で正社員化を求める。会社は団交に応じる方針だ。

16日に会社に通知した。結成は昨年12月で7人は44~52歳。新年度の契約の際に給料の20~30%減額や50歳で「雇い止め」にすることを通告された。このうち、44歳と52歳の講師は契約を更新しないことが伝えられたという。

◆市進学院講師7人が労組結成

進学塾大手の市進学院(市進ホールディングス、本社・千葉県市川市)で専任講師として働く有期労働者7人が16日、50歳での雇い止めは不当として労働組合を結成、会社に通告した。組合員はいずれも1年契約を繰り返し同社で20年以上働いており、現在の就業規則とその運用実態に関し「有期労働者の保護を定めた改正労働契約法の趣旨に反する」と訴えている。市進ホールディングス広報宣伝部は「結成された労働組合に対して、団交などできちんと対応したい」としている。



新毎日

1月17日(木)

2013年(平成25年)

発行所: 東京都千代田区一ツ橋1-1-1

〒100-8051 電話(03)3212-0321

毎日新聞東京本社